



光学定盤の選定

Selecting an Optical Tabletop

下記の4つのステップは、お客様の用途に最適なテーブルトップを選択するための手順です。ご不明な点がございましたら、お気軽にメレスグリオまでお問い合わせください。

ステップ1：テーブルトップのサイズを選択する

メレスグリオでは、1.25 m × 2 m から 1.5 m × 3 m までのサイズのテーブルトップをご用意しています。サイズを選択する際、将来的な用途も考慮してください。また、お客様のご要望に合わせた特注サイズおよび連結可能なタイプを製造することも可能です。

ステップ2：必要な機能を選択する

メレスグリオでは、あらゆる用途に合致するテーブルトップをご用意しています。

パフォーマンス™ タイプのテーブルトップは、価格面で優れています。単一のスチール製コアと広帯域の減衰機能を持ち、価格的に同等な他の製品に対して高い動的剛性と強度を有しています。

ステイブルトップ™ 350は、他のメーカーの最上級のテーブルトップよりも性能的に優れた一般的な実験用テーブルです。3層のプレート、2層のハニカムコア、シールドホール構造と、同調および広帯域減衰機能を有しています。

ステイブルトップ™ 450は、もっとも過酷な要求に合わせてデザインされたテーブルトップです。独自の同調および広帯域減衰機能と、3層デザインおよび2層のハニカムコアとの組み合わせにより、いかなる場所においても最も低い動的たわみとテーブルトップの相対動作を得ることができます。

ステップ3：テーブルトップの厚さを選択する

メレスグリオでは、210 mm および 310 mm の厚さを持つテーブルトップをご用意しています。厚みのあるテーブルトップは剛性が高く、テーブルトップの相対的な振動を低く抑えることができる高い共振周波数を持っています。しかしながら、これにはテーブルの重量に対する床の耐荷重を考慮する必要があります。

ステップ4：追加するオプションを決定する

レーザーポート、アクセサリをマウントするための棚板、黒色仕上げ、および倍密度ホールパターンを含む標準オプションをご用意しています。また、切り欠き加工、およびホールパターンの変更も承ります。

光学定盤の機能の比較

	パフォーマンス™	ステイブルトップ™ 350	ステイブルトップ™ 450
動的たわみ係数	$< 1.3 \times 10^{-3}$	$< 0.7 \times 10^{-3}$	$< 0.5 \times 10^{-3}$
テーブルトップの相対動作	$< 0.27 \text{ nm}$	$< 0.14 \text{ nm}$	$< 0.14 \text{ nm}$
負荷に対するたわみ量	$< 1.65 \text{ }\mu\text{m}$	$< 1.5 \text{ }\mu\text{m}$	$< 1.5 \text{ }\mu\text{m}$
平坦度(1m ² の面積において)	$\pm 0.10 \text{ mm}$	$\pm 0.05 \text{ mm}$	$\pm 0.05 \text{ mm}$
ホールパターンを含む平坦度	$\pm 0.13 \text{ mm}$	$\pm 0.10 \text{ mm}$	$\pm 0.10 \text{ mm}$

光学定盤の機能の比較

機能	パフォーマンス™	ステイブルトップ™ 350	ステイブルトップ™ 450
不透熱性デザイン			
ステイブルトップ構造			
シールドホール	オプション		
内部減衰機能	広帯域	同調および広帯域	同調および広帯域